



★夜の動物園は8月11日～15日
★夜9時まで開園時間を延長するよ！

夜8時までに入園してね！

ASAHIYAMA ZOO

発行所

旭川市旭山動物園
動物図書館
☎ 36-1104

長崎バイオパークから
やってきたよ！

動物たちの引っ越しは、
飛行機を使う場合がほとんどですが、
カバなどの大きな動物は、
飛行機に乗せることができません。

そのため、カバが入った
コンテナをトラックにつみ、
道路を走って移動します。

長崎

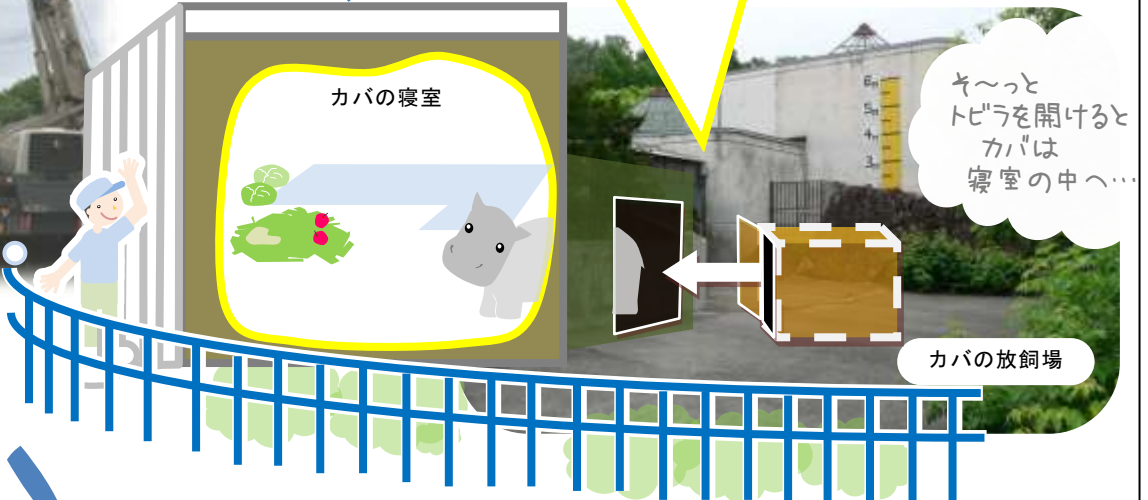
7/2 出発

移動距離
およそ2000kmフェリーがあるエリアでは
トラックごとフェリーにのって移動。北海道へ上陸後は、
再びトラックを走らせ
旭川までやってきました。

大雨の心配もありましたが、
ほぼ予定どおりに
約40時間かけて
約2000km移動し
旭山動物園へ到着！
長旅、お疲れさま。

この中に
カバがいるよ

旭山動物園 総合動物舎に
カバが
やってきた！



カバの寝室

カバの放飼場

そ〜っと
トビラを開けると
カバは
寝室の中へ…

カバの
ももきち
百吉2オ
仲間入り！

旭山を
せおって
いくんだね！

ながさき 長崎バイオパークからももきち（み）がやってきました。

7月4日の開園前、トラックの荷台から寝室へ移動する作業を行いました。

まだ子どもとはいえ、大きな動物なのでクレーン車を使います。

ももきちをビックリさせないように、慎重に慎重に進められました。

寝室に入った百吉は、何かをたしかめるようにウロウロと動き回り、

ほどなくして水を飲み始めました。その後、用意していた

ペレットや草をもぐもぐと食べ始め、担当飼育員はほっと胸を

なで下ろしました。その日の夜にはプールの中に入り、

キャベツ丸々2玉を食べました。慎重な性格と聞いていたの

ですが、新しい寝室には早くも慣れてきたようです。百吉の様子を

見ながら、しばらく不定期で展示をしていく予定です。

ながさき 長崎バイオパークでは、一日中屋外ですごしていたため、“夜、寝室に

入る”という習慣がありません。旭山では放飼場に出て、夕方、

寝室に帰ってからエサを食べ、翌朝までそこですごします。

ももきち あたら 百吉が新しいくらしに慣れるまで、もう少し待つて

いてくださいね。

百吉 百吉 ザブコ 百吉 百吉 ザブコ 明日はどっちに会えるかな？ お楽しみに！

今後、
カバの展示は
2日おきに交代し
行う予定です

100年の歴史、50年の歴史

1911年、上野動物園に日本初のカバがやってきました。それからちょうど
100年たった2011年、長崎で1頭のカバがうまれました。それが百吉です。
「百吉」は、カバ来日100周年を記念して長崎の人達が想いを込めてつけた名前です。

カバはとても長生きする動物です。（※ 飼育下での寿命は45～50年といわれています。）

これからの旭山の50年を見守る存在として、
百吉には大きな期待をしています。

COMING
SOON!

カバやホッキョクギツネに
続いて、小獣舎に新たな
仲間がやってきます。

ヒントは、しましまの尻尾で、
木の上で過ごすことが多い動物です。

この動物園だよりが読まれる頃には
展示が始まっているかもしれません。

小獣舎にも
新たに
仲間が?!

♂

♀

ホッキョクギツネ

6月下旬から、ホッキョク
ギツネの展示がはじまっています。

真っ白な冬毛が特徴ですが、今は灰茶色の夏毛に生え

かわっている最中です。夏のホッキョク

ギツネは、冬の姿と全く違うことに驚か

されます。オス・メス1頭ずつ飼育して

おり、オスはほとんど夏毛に生えかわり

ました。2頭を簡単に見分けるなら、

今がおすすめ！